



いぶき

高い志をもち

つながりを大切にする阿武町っ子の育成

令和2年11月20日発行 第8号



校長室の窓

For our 阿武町

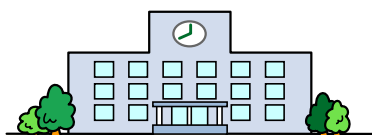
阿武町立阿武中学校

校長 山下 恵美

10月31日(土)に「For our 阿武町 ～全力で突き進め!～」をテーマに行われた文化祭にはたくさんの保護者、ご家族の方々にご観覧いただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から観覧者を各家庭2名までとし、半日日程となった今年の文化祭は例年のような劇や全校合唱も、有志によるパフォーマンスもありませんでした。総合的な学習の時間で取り組んできた「コース学習」の発表が中心となりましたが、これまでより強くふるさと阿武町を感じられた文化祭になりました。

例えば、「地域調査」コースでは地元の漁師さんや地域や自然を守る専門家の方々から話を聞いたり、フィールドワークを重ねたりして、生徒一人ひとりが課題意識をもって阿武町の海の未来を守りたいという思いを発表しました。「ものづくり」コースでは阿武町の代表的な行事の一場面をこつとつとモザイクアートに仕上げ、また、奈古・福賀・宇田郷地区のイメージを一体化したキャラクター「セイタム」(盛多夢)を製作しました。また、地域の方から廃油石鹸の作り方を教わり、できた石鹸を日頃お世話になっている地域の施設に配りました。このように、どのコースも地域を舞台に地域の方々から指導を受け、関わりをもつことを通して、貴重で幅広い知識や経験を得ることができました。

また、その他の発表や展示もこれまでの各教科の学習成果を見ていただくことができたのではないかと思います。この文化祭を、そして、生徒一人ひとりを多くの地域の方々に温かく支えていただき感謝いたします。

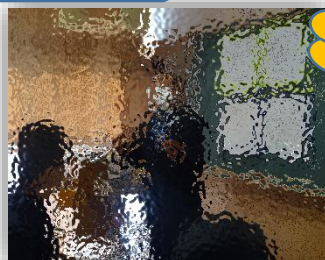


コミスクコーナー



地域の方とともに学ぶ道徳授業

10月29日(木)3年の道徳授業に4名の地域の方をお招きして今年度最初となる「地域の方とともに学ぶ道徳授業」を行いました。教材は「監督がくれたメダル」でした。主題は役割と責任の自覚です。野球部で3年間レギュラーになれなかった筆者に最後に監督がくれたメダルの意味や監督の思いをグループで話し合いました。授業後には、授業や生徒の活動に関する気づきや感想を共有しました。発言をする子が少なかった。3年生が進化していた。生徒たちの気遣いでこれまでで一番、参加しやすかった。等のお声をいただきました。今後もこうした機会をもつ予定です。ご協力ありがとうございました。



令和 2 年度文化祭「For Our 阿武町～全力でつき進め～」

10月31日(土)令和2年度文化祭を実施しました。総合的な学習の時間を使った各コース学習の発表に向けて、地域の皆様に様々な面で支えていただきました。地域の方との関わりの中で、生徒は多くのことを学び、一段と成長できたと思います。本当にありがとうございました。



花壇整美活動～奈古分校との交流～

11月6日(金)、11日(水)の放課後、環境整美委員会を中心に花壇の整美活動を行いました。今回は、萩高校奈古分校との交流活動として、高校3年生9名が来校し、土作りや植え付けの指導をしてくれて、一緒に作業を行いました。



行事予定

< 11 月 >

26日(木) 期末テスト1日目
27日(金) 期末テスト2日目
29日(日) 人権参観日 オープンスクール 町人権推進大会
30日(月) 振替週休日(11/29)



< 12 月 >

2日(水) 3校連携協議会(福賀小)
3日(木) 第2回学校運営協議会
4日(金) 生徒会役員選挙
10日(木) PTA役員及び地区代表委員会
23日(水) 保護者懇談会①
24日(木) 保護者懇談会②
25日(金) 2学期終業式

※今後の状況により学校行事が中止、延期になることがあります。その際は保護者宛文書、または「阿武中学校お知らせメール」にてお知らせします。